



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年7月29日

上場会社名 株式会社三社電機製作所 上場取引所 東  
 コード番号 6882 URL https://www.sansha.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉村 元  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部 部長 (氏名) 丸山 博之 TEL 06-6321-0321  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月5日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	6,287	25.6	102	31.6	120	54.2	12	—
2022年3月期第1四半期	5,005	19.0	78	—	78	—	△21	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 451百万円 (—%) 2022年3月期第1四半期 12百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	0.98	—
2022年3月期第1四半期	△1.52	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	27,293	20,043	73.4	1,560.07
2022年3月期	27,146	19,810	73.0	1,541.90

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 20,043百万円 2022年3月期 19,810百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	8.00	—	17.00	25.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 当社は定款において3月31日又は9月30日を配当基準日と定めておりますが、現時点では基準日における配当予想額は未定であります。(「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」欄参照)

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	14.7	1,600	21.5	1,600	21.8	1,200	4.6	93.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注) 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	14,950,000株	2022年3月期	14,950,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	2,102,122株	2022年3月期	2,102,122株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	12,847,878株	2022年3月期1Q	14,047,878株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な予想数値と異なる場合があります。

(2) 2023年3月期の配当予想については、現時点で未定のため開示しておりません。配当予想を決定しましたら速やかに開示します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染者数が減少し、経済活動の正常化への動きが見られました。一方で、ロシア・ウクライナ情勢は収束が見えず、また、資源価格の高騰、さらには急激な円安の動きは国内での物価上昇に繋がり、景気の先行きは不透明な状況となっています。

当社グループの事業は、受注状況は前連結会計年度から継続して堅調に推移しているものの、依然として原材料の調達に時間を要し、さらに素材やエネルギー価格の高騰・運送コストの高騰などが利益にも影響を及ぼす状況になってきております。

このような状況のなか、当社グループは前期にスタートした中期経営計画「CG23」（2022年3月期～2025年3月期）の2年目として、新エネルギー分野や環境分野での貢献領域を拡大するべく、引き続き重点施策を推進いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は62億8千7百万円（前年同期比25.6%増加）となり、営業利益は1億2百万円（前年同期比31.6%増加）、経常利益は1億2千万円（前年同期比54.2%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1千2百万円（前年同期間は2千1百万円の損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (a) 半導体事業

当事業におきまして、受注状況は堅調を維持しておりますが、当社グループの主力市場である中国はロックダウンの影響を受け減収となりました。しかし、国内および欧州向けは前年同期比で増収となりました。主力のパワーモジュールでは主に汎用インバータ、FAサーボ、溶接機向けが堅調に推移したほか、チップ販売も前年同期比で増収となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は、20億1千4百万円（前年同期比4.5%増加）となりました。セグメント利益は増収や円安などの増収要因はありましたが、材料費や電気料金の高騰などの要因により、9千6百万円（前年同期比2.4%減少）となりました。

#### (b) 電源機器事業

当事業におきましては、素材加工分野（銅箔生成、アルミエッチング）での販売が伸長するとともに、データセンター・パソコン等で用いる電子部品の表面処理用電源の需要が堅調で、当該分野での販売を伸長いたしました。一方で、原材料（半導体、電子部品、樹脂成型品等）の調達難が継続していることから生産が遅延するという課題が継続しています。

以上の結果、当セグメントの売上高は、42億7千3百万円（前年同期比38.8%増加）となりました。セグメント利益は増収とはなったものの原材料の高騰や円安が利益の圧迫要因となり、6百万円（前年同期間は2千万円の損失）に留まりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ1億4千6百万円増加し、272億9千3百万円となりました。これは主に原材料及び貯蔵品が2億7千3百万円増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ8千6百万円減少し、72億4千9百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が6千3百万円、電子記録債務が3千8百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ2億3千3百万円増加し、200億4千3百万円となりました。これは主に為替換算調整勘定が4億3千9百万円増加、利益剰余金が2億5百万円減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月10日に公表いたしました通期の連結業績予想の数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,026	4,641
受取手形	838	883
売掛金	6,364	6,110
電子記録債権	1,242	1,667
商品及び製品	2,634	2,742
仕掛品	1,591	1,553
原材料及び貯蔵品	2,618	2,892
その他	562	496
貸倒引当金	△59	△75
流動資産合計	20,819	20,913
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,866	1,811
機械装置及び運搬具(純額)	517	472
土地	2,238	2,238
リース資産(純額)	295	283
建設仮勘定	79	142
その他(純額)	262	264
有形固定資産合計	5,259	5,213
無形固定資産		
のれん	28	26
その他	114	116
無形固定資産合計	143	143
投資その他の資産		
投資有価証券	24	25
繰延税金資産	255	297
退職給付に係る資産	508	529
その他	135	171
投資その他の資産合計	924	1,023
固定資産合計	6,326	6,379
資産合計	27,146	27,293

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,470	3,406
電子記録債務	337	298
未払金	913	886
未払費用	609	703
未払法人税等	195	156
契約負債	388	383
賞与引当金	565	355
製品保証引当金	57	54
受注損失引当金	40	114
その他	326	372
流動負債合計	6,905	6,731
固定負債		
リース債務	101	100
未払役員退職慰労金	68	68
繰延税金負債	161	239
退職給付に係る負債	52	56
その他	48	54
固定負債合計	431	518
負債合計	7,336	7,249
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,774	2,774
資本剰余金	2,698	2,698
利益剰余金	15,226	15,020
自己株式	△1,903	△1,903
株主資本合計	18,795	18,590
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5	7
為替換算調整勘定	901	1,341
退職給付に係る調整累計額	107	105
その他の包括利益累計額合計	1,014	1,453
純資産合計	19,810	20,043
負債純資産合計	27,146	27,293

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	5,005	6,287
売上原価	3,914	5,029
売上総利益	1,090	1,257
販売費及び一般管理費	1,012	1,155
営業利益	78	102
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	1	0
受取賃貸料	3	3
デリバティブ評価益	8	34
その他	7	10
営業外収益合計	21	51
営業外費用		
支払利息	1	1
為替差損	17	31
その他	2	0
営業外費用合計	21	33
経常利益	78	120
税金等調整前四半期純利益	78	120
法人税、住民税及び事業税	38	67
法人税等調整額	61	40
法人税等合計	99	108
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△21	12
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△21	12

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△21	12
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	1
為替換算調整勘定	44	439
退職給付に係る調整額	△8	△1
その他の包括利益合計	33	439
四半期包括利益	12	451
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12	451



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症拡大による、取引先の設備投資の延期、更新の見合わせなどが、当社グループの業績に影響を与えておりますが、新型コロナウイルス感染症による新たな企業活動の重要な制限がないという仮定のもと、会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	半導体事業	電源機器事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	1,926	3,078	5,005	—	5,005
外部顧客への売上高	1,926	3,078	5,005	—	5,005
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,926	3,078	5,005	—	5,005
セグメント利益又は損失 (△)	98	△20	78	—	78

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	半導体事業	電源機器事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる 収益	2,014	4,273	6,287	—	6,287
外部顧客への売上高	2,014	4,273	6,287	—	6,287
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,014	4,273	6,287	—	6,287
セグメント利益	96	6	102	—	102

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。